

おおとう



2024 JUN.

6

五穀豊穰を願い、
受け継がれる「伝統」

No. 394

大任町神幸祭 6ページ

大任町長 永原 譲二

約20年間にわたり町のかじ取り役として先頭に立ち、相次ぐ自然災害に対し、迅速な判断と的確な指示で被害を最小限にとどめ、災害に強いまちづくりを実現してきた永原譲二町長。今月のこちら町長室では、これまでの防災政策と、今後の思いを伺いました。

持ち、日ごろから災害に備えておくことが重要です。

地域で災害に備える

自主防災組織の存在

自主防災組織とは、「自分たちの地域は自分たちで守る」という連携意識に基づいて、自治会や町内会など、地域住民が自主的に連携して防災活動を行う組織のことです。

本町においても、令和4年度より「共助」を重点に地区の協働体制確立のため、自主防災組織の設立を推進しています。その結果、自主防災組織は、令和6年5月1日現在、町内にある39行政区のうち、20行政区で設立に至りました。この組織では、災害発生時の役割分担や地区の危険区域、指定避難所・緊急避難場所、各災害ごとの被災時の対応方法などをまとめた地区防災計画を策定し、地域の防災・減災に努めています。

さらに、福岡県が自主防災組織のリーダーを養成し、地域防災力の向上を目的に行っている「福岡県防災士養成研修・試験」の受験費用を助成するなど、自

主防災組織の活動を推進していきます。

地域防災の担い手として

期待される消防団の存在

消防団とは、「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき、普段はさまざまな仕事に就いている地域住民が、災害発生時に非常勤特別職の地方公務員として消防防災活動を行う組織のことです。

消防団は、消防組織法に基づいて、各自治体に設置されています。熊本地震や能登半島の発生など甚大な被害が発生した中で、消防団の活躍が一層目を引き、地域防災力の重要性を再認識することとなりました。

その一方で、本町を含む多くの自治体では、消防団の対応能力の向上や人員の確保が課題となつてきています。そうした課題を早急に解決するため、本町では今年度より新たに、資機材を各分団に配備するとともに、実践的な資機材の取り扱い訓練を実施する予定です。

過去の教訓を生かし、

災害対応力の向上を図る

早いもので春が過ぎ去り、もうすぐ梅雨時期を迎えます。梅雨に入ると、雨量が増加し、時には線状降水帯などの発生により大規模な自然災害を引き起こすことがあります。

近年、全国的に見ても、自然災害が頻発・激甚化しており、九州地方でも、平成29年7月九州北部豪雨や令和2年7月豪雨など、大規模な被害を及ぼす自然災害が発生しました。

本町においても、これらの自然災害の影響を受け、大雨による土砂崩れや、道路の冠水などの被害を経験したところですが、幸い、死傷者は出ていませんが、そのことによる安心感から「避難しなくても大丈夫だろう」と考えている方も少なくないと思います。

しかし、少しの気の緩みが、災害から命を守るうえで、最大の落とし穴になる恐れがあります。いつ起こるか分からない自然災害に対し、日ごろから避難準備などを行い、災害に備えることが重要です。

また、将来的には訓練で身につけた技能を町のイベントなどで披露し、町民の皆さまに消防団の重要性を再認識していただき、本町の消防団は他の消防団より一歩進んでいると認識してもらおうことで、本町消防団のイメージアップ及び新規団員の加入促進につながることを考えています。

今後においても、町民の皆さまの安全を第一に考え、災害に強いまちづくりに取り組んでいきます。

命を守る「自助」「共助」

「公助」の必要性

災害が発生したとき、行政をはじめ消防や警察、自衛隊などの防災関係機関が支援する「公助」に頼る方も多いと思います。

しかし、災害は各地で同時多発的に起こることが多く、「公助」だけでは被害にあった方がたくさんいる場合には、救助・援助する側の人手が到底足りない状況が発生します。

そのため、防災の根拠となるのは「自助」です。日ごろから緊急時に備え、避難所への携行品や避難経路の確認などが重要となります。

自分の命を自分で守ることができないときに近隣で共に助け合う「共助」を行い、それでも対応できない時に、消防や行政機関からの支援による「公助」を受けることとなります。「自助」「共助」「公助」のうち、私たちが自身にできるのは「自助」と「共助」です。一人ひとりが「自分の身は自分で守る」「自分たちの地域は自分たちで守る」という防災意識を高く

大任町防災マップ

防災マップには、町内の災害危険箇所や避難所情報、災害発生時の対応などを掲載しています。防災マップは作成時に、一度全世帯に配布しています。まだ、お持ちでない方は、総務企画財政課窓口で配布しています。

☎ 総務企画財政課 総務係
☎ 63・3000



Interview/ 消防隊員としての長年の経験を生かして

経験から伝える「公助」の限界と「自助」「共助」の重要性

大任町総務企画財政課(防災士) 安武 重幸さん



消防隊員として救命に41年携わってきましたが、これまでの災害現場を通じて、人の死を身近に感じ、後悔と悔しさを経験してきました。自然災害は広域で同時多発することが多く、限られた人数の「公助」には限界があります。その時に生きるのが日ごろからの備えである「自助

と、周りとの助け合いである「共助」です。そのことを決して忘れないでください。しかし、救助者が要救助者になることは絶対に避けなくてはけません。限界を知り、困難だと判断したときは自分の命を優先し、日々培っている経験と技術のある消防や警察などを頼ってください。

4月生まれの皆さまお誕生日おめでとうございます!!

町民の皆さまの誕生日を町として祝い、明るく健やかな人生を送っていただきたいという願いを込めて、町内にお住いの方を対象にお誕生日ケーキをお届けしております。

4月は278名の方にケーキをお届けしました



矢野 計子さん
梅田



納富 稀月さん
小林



歳行 誠吾さん
下伊原



加藤 教行さん
下今任



大場 聖奈さん
道善



山下 鉄雄さん
安永



吉見 晴仁さん
上元松



北島 雷太郎さん
不動



山岡 凜心さん
つばき団地



松本 八敬さん
上元松



永原 奈於さん
安永



井出 明美さん
皿山



武原 キヌコさん
皿山



松本 光希さん
島台



佐多 直美さん
池本



岩本 幹司さん
森山



大島 一凜さん
小林



北島 愛奈さん
不動



永原 美紀さん
玉川



丹村 保代さん
向田



掛田 靖男さん
安永



原 穂さん
成光



平尾 琉柁さん
成光



原 崇龍さん
東伊原



今田 知広さん
下今任



酒井 敏幸さん
安永



渡邊 信二郎さん
灰ノ木



白川 健治さん
上今任



市園 晃さん
島台



新屋 公正さん
安永



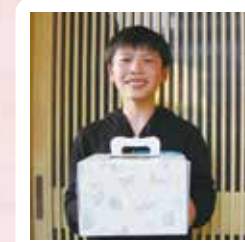
鈴木 颯華さん
峰



山崎 義治さん
下伊原



大塚 書史さん
上峰



岩下 陽人さん
小林



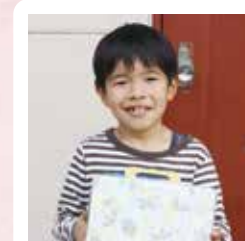
岩谷 輝さん
島台



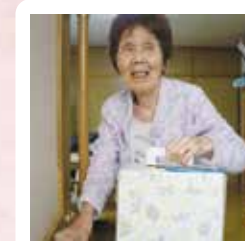
宮本 実年さん
向田



今永 香織さん
島台



重藤 太心さん
池本



藤岡 美代子さん
熊本



宮地 まい子さん
梅田



楠本 健心さん
つばき団地



お誕生日ケーキを贈呈します

令和6年1月からお誕生日を迎えた方にお誕生日ケーキをお届けしています。まだ、申請をされていない方は、大任町ホームページをご確認いただき、申請書をダウンロードいただくか、役場2階総務企画財政課窓口でも申請書を準備しています。

※アレルギー等でケーキを食べられない方はご相談ください

問 総務企画財政課 企画財政係 ☎63・3000

■特別対策班に併任辞令を交付

5月8日、飯塚・直方県税事務所の特別対策班の職員が大任町に派遣され、大任町の職員に併任するための辞令交付式が行われました。

これにより、県の特別対策班も任期である令和7年2月28日まで町税の徴収事務に従事することができます。今後も特別対策班と協力し、町税の滞納整理に取り組み、より一層の税収確保に力を尽くしていきます。 関 税務課 税務係 ☎63・3002



▲左から古家 務 収税第一課長、緒方 覚 班長、小浦 貞裕 班員、池田 淳 班員、谷山 智子 班員
※鈴木 知津子 税務主幹は公務のため当日欠席

■ **申込期間** 6月3日(月)～6月24日(月)
※定員に達し次第締め切り
■ **対象者** 福岡県生涯現役チャレンジャー
■ **申込方法** 福岡県生涯現役チャレンジャーセンター飯塚オフィスに電話にて申し込み
■ **申込場所** 福岡県生涯現役チャレンジャーセンター飯塚オフィス
☎0948・21・6032



■ **対象者** 60歳以上の方
■ **申込方法** 福岡県生涯現役チャレンジャーセンター飯塚オフィスに電話にて申し込み
■ **申込期間** 6月3日(月)～6月24日(月)
※定員に達し次第締め切り
■ **対象者** 福岡県生涯現役チャレンジャー
■ **申込方法** 福岡県生涯現役チャレンジャーセンター飯塚オフィスに電話にて申し込み
■ **申込場所** 福岡県生涯現役チャレンジャーセンター飯塚オフィス
☎0948・22・4847

お知らせ 広場

くらしに役立つ
情報をお届けします
大任町役場
☎63・3000

ホームページ
<https://www.town.oto.fukuoka.jp/>
総務企画財政課 ☎63・3000

- 事業課・産業経済課 ☎63・3001
- 教育課(学校教育・社会教育) ☎63・3110
- 税務課 ☎63・3002
- 住民課(戸籍・衛生) ☎63・3003
- 福祉課(福祉全般・後期高齢者保険・国民健康保険・国民年金) ☎63・3004
- 水道課 ☎63・3293
- 大任町公民館 ☎63・2242
- レインボーホール・レインボー図書室 ☎63・4832
- ふるさと館おとう・サボテンハウス ☎41・2055
- サテライトオフィス ☎63・3000
- 大任町社会福祉協議会 ☎63・4828
- し尿・しん芥処理施設建設室 ☎63・2254
- B&G海洋センター ☎63・3110
- 今任町民会館 ☎63・2506
- 島台隣保館 ☎63・2243

高齢者のためのミニイベント 合同説明会



高齢者の再就職支援を後押しする説明会を実施します。企業・事業所の担当者から直接話を聞くことができます。※この合同説明会に参加される方は、福岡県生涯現役チャレンジャーへの登録が必要です。登録は当日会場にてできます。

■ **とき** 6月25日(火) 13時～15時
■ **ところ** イイツカコミュニティセンター

■ **対象者** 60歳以上の方
■ **申込方法** 福岡県生涯現役チャレンジャーセンター飯塚オフィスに電話にて申し込み

■ **申込期間** 6月3日(月)～6月24日(月)
※定員に達し次第締め切り
■ **対象者** 福岡県生涯現役チャレンジャー
■ **申込方法** 福岡県生涯現役チャレンジャーセンター飯塚オフィス
☎0948・21・6032

自衛官採用試験案内

令和6年度自衛官採用試験を次のとおり行います。

- **募集項目** 自衛官候補生
- 筆記試験・適性検査
- **とき** 7月15日(月)～17日(水)
- (内1日)
- 口述試験・身体検査
- **とき** 7月21日(日)～23日(火)
- (内1日)
- **申込期間** 7月8日(月)まで
- **受験資格** 日本国籍を有する18歳から32歳までの者
- ※詳しくはお問い合わせください
- **自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所**
☎0948・22・4847



神幸祭

桜の花びらがすっかりと散り、田植えの準備が本格的に始まり出すころ、町内の各地区で次々と幟旗が立てられました。五月晴れの空の下、勇壮と風になびく幟旗は神幸祭の季節がやってきたことを感じさせてくれます。

神幸祭は、無病息災、五穀豊穡、家内安全などを祈願した祭りです。大任町では、今年も4月下旬から5月上旬にかけて町内8カ所で行われ、各地区で太鼓や鐘の音を響かせながら、神輿や山笠がそれぞれの地区を練り歩きました。



令和6年度保険料(月額)	
全額免除の場合	0円
4分の3免除の場合	4,250円
半額免除の場合	8,490円
4分の1免除の場合	12,740円

● **全額免除・一部免除制度**
本人、配偶者、世帯主それぞれの前年所得が一定額以下の場合に、保険料が全額もしくは一部免除となります。一部免除の場合は、減額された残りの保険料を納めないと未納扱いとなりますので、必ず納めてください。

● **納付猶予制度**
50歳未満の人で、本人、配偶者、世帯主それぞれの前年所得が一定額以下の場合に、保険料納付が猶予されます。納付猶予になった期間は年金額には反映されませんが、受給する年金額を増やすためには、納付猶予になった保険料を後から納める必要があります。

● **学生納付特例制度**
学生で、本人の所得が一定額以下の場合、申請することで保険料納付が猶予される「学生納付特例制度」を利用することができます。

● **申請期間**
令和6年度の免除の受付は、7月1日から開始され、令和6年7月分分から令和7年6月分までの期間を対象に審査を行います。

● **保険料が未納の場合**
保険料を納めていない場合、将来の年金が受給できない場合があります。また、一部免除の承認を受けても、残りの保険料を納付しないと、未納と同じ扱いになります。

※未納分の申込は、直方年金事務所へ



大任町立義務教育学校の 学校名を募集します

大任小学校・今任小学校・大任中学校の3校は、新たに小中一貫教育の義務教育学校として生まれ変わり、令和8年4月に開校する予定です。

そこで、この義務教育学校にふさわしく、親しみのある学校名を募集します。
※令和6年4月26日（金）を募集期間終了日としておりましたが、より多くの皆さまのご意見を募るため、応募資格に「町内小中学校の教職員」を追加し、また、学校名に使用する漢字に常用漢字に準じて扱う人名用漢字を追加しまして、以下のとおり募集期間を延長いたします。

募集期間 令和6年4月1日(月)～令和6年8月30日(金)

応募資格 大任町に住所を有する方または、大任町内小・中学校の在学生及び教職員

応募内容 新しい学校の名称

応募方法 次のいずれかの方法で応募してください

- ①必要事項を記入の上、大任町役場1階ロビーに設置している応募箱に投函してください。
※応募用紙は町ホームページからダウンロードできるほか、投函場所にも用意しています。
- ②郵送、FAX または電子メールで下記まで送付（送信）してください。
〒824-0512
住所：田川郡大任町大字大行事3067番地
宛先：大任町教育委員会 教育課 学校教育係
電話：0947-63-3110
FAX：0947-63-3813
メール：oto.gimukyoiukougakkou@gmail.com

Information

おおとう未来広場 地域人材募集

おおとう未来広場は、町内の小学校に通う児童を対象とし、放課後に多様な活動を体験させ、放課後の安全・安心な居場所を確保することを目的としています。

そこで、児童たちに体験活動を教えてくれる町内在住の方を募集します。児童たちに教えてあげたい体験がある方、あらゆる体験活動に取り組んでいる方を知っている方など、何か情報をもっている方は、ぜひ、教育課社会教育係までご連絡ください。

☎教育課 社会教育係
☎63・3110



福岡県介護支援専門員 実務研修受講試験

公益社団法人福岡県介護支援専門員協会では、令和6年度福岡県介護支援専門員実務研修受講試験を次のとおり開催します。

- とき 10月13日(日)
- ところ ①福岡大学（福岡市）
②九州国際大学（北九州市）

■受験申込書の配布時期
6月5日(金)～7月5日(金)

■受験申込書の配布場所
県内の各保健福祉（環境）事務所、県庁高齢者地域包括ケア推進課（2階）、北九州市の各区役所及び出張所、福岡市の各区保健福祉センター及び区出張所、各市町村介護保険担当課、福岡市情報プラザ（福岡市役所1階）、文化観光情報ひろば（アクロス福岡2階）、公益社団法人福岡県介護支援専門員協会
※一人につき一冊としてください

■受験申込期間
6月6日(金)～7月5日(金) 消印有効
※受験申込要領は、6月上旬を目途に公益社団法人福岡県介護支援専門員協会ホームページに掲載します。
※受験申込書を郵送により入手を希望される方は、下記の間合せ先にてご案内いたします
☎公益社団法人福岡県介護支援専門員協会
☎092・431・4590

■役場福祉課国保年金係からのお知らせ

6月27日(金)、国民健康保険のシステム作業に伴い、午後から役場窓口での保険証、限度額認定証、医療証などの発行ができなくなります。保険税の納付に関するのみ窓口、電話対応が可能です。

国民健康保険への加入、喪失または保険証などのご相談がある場合は、6月27日(金)の午後以外の日にご来庁ください。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

■システム作業日 6月27日(金) 13時～17時15分まで
☎福祉課 国保年金係 ☎63・3004



農作業のモラルを守りましょう
トラクターなどの農機具に付いた土は、農地の中で落ちてから移動するようにしてください。
また、駆除したジャンボタニシは農道などに捨てないようご協力をお願いします。
☎大任町農業委員会
☎63・3110



■とき 6月22日(土) 10時～13時
■ところ 田川青少年文化ホール
■申込方法 福岡県司法書士会筑豊支部に電話にて申し込み
※定員の6組になり次第締め切り
■申込期間 6月3日(月)～22日(土)（土日を除く）10時～16時
☎福岡県司法書士会筑豊支部
☎44・2530

病院内の受診は日中の診療時間内をお願いします
医師の長時間労働による健康への影響を防ぎ、将来にわたり安全で質の高い医療を提供するため、今年4月から医師の時間外労働時間が制限されています。限られた医療資源で医療提供体制を維持するためにご協力をお願いします。
■町民の皆さまへの4つのお願い



▲小児救急医療ガイドブック

**人に優しい町・田川をつくる会
地域交流講演会**
地域交流講演会は、障がいのある方に対して、地域における理解や支援の輪が広がることを目的とし、毎年開催しています。この講演会を通じて、心の健康づくりについて、一緒に考えてみませんか。
■とき 7月20日(土) 14時～16時
■ところ 田川市民会館講堂
■講師 吉村春生氏(西九州大学) 演題 「心がなぜをひくとき～安心感と自立～」
☎福岡県田川保健福祉事務所健康増進課 精神保健係
☎42・9307





参加費
無料

呼吸を整え心もカラダもリラックス！

ハロー!! セルフケアファクトリー

からだの不調や悩みを解決しませんか？

豊かな人生を送るためには、健全な身体及び心の状態維持が不可欠です。
「ハロー!!セルフケアファクトリー」では、指先から身体全体をほぐすストレッチや骨盤を始めとする身体の各所及び全体の歪みを解消する体操に加え、姿勢改善を目的とした心も身体もリラックスできる深くゆっくりとした呼吸を身に付けるためのサポートをします。

下記の要件を満たす方は、ぜひ、ご参加ください

対象

大任町に住民票がある 64 歳までの方（定員 20 名）
※参加状況により 65 歳以上の方でも参加可能となる場合があります

日時

原則、毎月第 4 土曜日 19 時 30 分～ 21 時まで

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回
6/22	7/27	8/24	9/28	10/26	11/30	12/28	1/25	2/22	3/22
(土)	(土)	(土)	(土)	(土)	(土)	(土)	(土)	(土)	(土)

※場所の使用状況などにより、第 4 土曜日に実施できない月があります

場所

大任町役場 1 階住民集会室または多目的ホール
※参加人数によって変更となる場合があります

参加希望の方は住民課衛生係窓口（☎ 63-3003）にて、お申し込みください

大任町立義務教育学校「学校名」応募用紙

ふりがな	おとうちょうりつ
学校名	大任町立「 」 ※記入例：〇〇義務教育学校、〇〇学校、〇〇学園、 〇〇学舎、〇〇館等
名称の理由・根拠・由来・イメージ等	
応募者 氏名 年齢等	氏名 年齢(歳) ※児童生徒は学校名と学年を記入してください。 学校名 学年
住所	〒 -

※切り取り線

■応募にあたっての注意事項

- ・応募は一人一点までとします。
- ・漢字、ひらがな、カタカナを使用してください。（併用可。漢字は常用漢字及び人名用漢字を使用。）
- ・応募のあった学校名の中から、設立合同会議にて学校名を選定し、大任町教育委員会で決定します。なお、大任町議会での関係条例の改正手続きを経たうえで、正式決定となります。
- ・決定した学校名に関する一切の権限は、大任町教育委員会に帰属します。
- ・必ずしも、応募の多かった学校名に決まるわけではありません。
- ・応募用紙の返却は行いません。また、応募者へ個別に結果通知はいたしません。
- ・住所、氏名等の個人情報は、目的以外に使用しません。
- ・電話または口頭による応募は、受け付けできません。

☎教育課 学校教育係 ☎ 63・3110

6月行事予定表

水無月

日	月	火	水	木	金	土
場所 【集会室】 →役場住民集会室 【視聴覚】 →役場視聴覚室 【多目的】 →役場多目的ホール 【公民館】 →大任町公民館						1
2	3	4 ふれあい弁当 (配食見守りサービス)	5 1歳6カ月児・ 3歳児健診 (対象者個別通知) 【レインボーホール 13時00分～14時30分】 心配ごと相談 (人権・行政相談あり) 【視聴覚 10時～12時】	6 ふれあい弁当 (配食見守りサービス)	7	8
9	10	11 子育て相談 【集会室 9時30分～ 16時30分】 ※要予約 ふれあい弁当 (配食見守りサービス)	12 乳児健診 (4・7・12カ月児 対象者個別通知) 【レインボーホール 13時00分～14時30 分】 心配ごと相談 【視聴覚 10時～12時】	13 ふれあい弁当 (配食見守りサービス)	14	15
16	17	18 ふれあい弁当 (配食見守りサービス)	19 心配ごと相談 【視聴覚 10時～12時】	20 ふれあい弁当 (配食見守りサービス)	21	22 住民健診 (予約者のみ) 【大任町役場 8時30 分～11時30分】
23 住民健診 (予約者のみ) 【大任町役場 8時30 分～11時30分】	24	25 ふれあい弁当 (配食見守りサービス)	26 心配ごと相談 (女性民生委員が対応) 【視聴覚 10時～12時】	27 ふれあい弁当 (配食見守りサービス)	28	29 7月1日(月) 町県民税 第1期納期限
30						

田川警察署からのお知らせ

【SNS上のうまい話に注意！】

「友人・知人の紹介」「インターネット広告」「SNSで知り合った人」から「簡単に稼げる話がある」「借金しても元が取れる」などと誘われていませんか？
《被害にあわないために・・・》
 ○簡単にもうかる話はありません！
 ○もうかる仕組みはわかっていますか？契約内容は理解できていますか？
 ○知り合いに勧誘されても、不安であればさっぱり断りましょう
 ○借金してまで契約しない
 ○クレジットカードの高額決済や高額ローンの契約をせまられても「契約しない」ときっぱり断りましょう



■ 防犯・交通の問い合わせ
田川警察署 ☎42・0110

交通事故発生状況(4月中)

- 物件事故 11件 (42件)
 - 人身事故 3件 (7件)
 - 死亡者数 0件 (0件)
 - 負傷者数 5件 (10件)
- ()内は令和6年の累計



図書室だより ☎ OTOレインボーホール ☎ 63・4832

6月の休室日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

■ の日が休室日です。

- ◎ 開室時間 9時～17時
※休室日を変更する場合があります。
- ◎ 貸し出し 合計/10点
※CDとDVD(ビデオ)は1点ずつ
※そのほか、多数入庫しています
※リクエストも受け付けています



一般書

- 商い同心 梶 よう子 著
- きこえる 道尾 秀介 著
- 楽しくなる着付け 100のコツ すなお 著

児童書

- 恐竜タッグ最強王図鑑 實吉 達郎 監
- なにまってるの? accototo ふくだとしお+あきこ 著
- ひげおじさん 高橋 潤子 文

CD

- 俺の Request JUJU
- こどものうたフェス～ベスト・ヒット50～
- PURE SWEET2 ～ココロ元気!映画・TV音楽名曲集～

DVD

- たってすわってぶしゅぶしゅにようかい? テレビ東京 著
- コンパートメントNO.6 ユホ・クオスマネン 監
- キングダムII 遥かなる大地へ 佐藤 信介 監

地域ぐるみの「つながり」「きずな」を築く

【社協だより】

☎ 大任町社会福祉協議会 ☎ 63・4828

赤い羽根共同募金を活用して車いすを贈呈しました

赤い羽根共同募金

◎ 赤い羽根共同募金とは

赤い羽根共同募金は、戦後間もない昭和22年に国民が主体の民間運動として始まりました。当初、戦後復興の一助として被災した福祉施設を中心に支援が行われ、その後、法律(現在の「社会福祉法」)に基づき、地域福祉の推進のために活用されてきました。

同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する「じぶんの町を良くするしくみ」として、取り組まれています。

◎ 町内の医療機関に車いすを贈呈

赤い羽根共同募金を活用して車いす2台を購入し、町内の永川外科医院と富士見ヶ丘内科循環器科医院に贈呈しました。

今後も「じぶんの町を良くするしくみ」赤い羽根共同募金にご協力をお願いします。



▲5月10日、富士見ヶ丘内科循環器科医院に車いすの贈呈を行いました

パノラマ たがわ



●問い合わせ先

- 田川市 ☎ 44・2000
- 添田町 ☎ 82・1231
- 川崎町 ☎ 72・3000
- 赤村 ☎ 62・3000
- 香春町 ☎ 32・2511
- 糸田町 ☎ 26・1231
- 福智町 ☎ 22・0555

●田川市石炭・歴史博物館デジタルミュージアム

■ところ 田川市石炭・歴史博物館(田川市伊田)

■開館時間 9時30分～17時30分(入館17時)

■観覧料 一般400円、高校生100円、小中学生50円

※20人以上の場合は団体料金の適用があります。また、土曜日は高校生以下無料、65歳以上、福岡県立大学生は280円になります

■内容 「田川市石炭・歴史博物館」では、展示資料を3Dで見たり、炭坑の様子をVRで体験できたりするデジタルミュージアムを開設しました。

館内に新たに設置されたVRシアターでは、4台のプロジェクターで動画を投影し、採炭など炭坑の一連の作業の様子をリアルに体験することができます。

また、特設サイトでは、博物館の展示室や石炭記念公園が再現され、煙突の内部や蒸気機関車の運転席など、普段立ち入ることのできない部分を映像で楽しむことができます。(特設サイト <https://www.joho.tagawa.fukuoka.jp/digital-museum/>)

田川市石炭・歴史博物館 ☎ 44・5745



▼今月の表紙は、4月下旬から5月上旬にかけて町内の各地区で行われた神幸祭の様子です。



◆今月の表紙

たがわ(勇輝) と思えます。

問 総務企画財政課 広報係 ☎ 63・3000

まちの話題

▼修繕助成決定書を手にもB & G財団常務理事の岩井正人氏と記念撮影(左から、藤本秀一教育課長、永原謙二町長、岩井正人常務理事、桑野敏朗教育長)

令和6年度大任町B & G海洋センター修繕助成決定書授与式



大任町B & G海洋センターの改修に2,620万円の助成

大任町B & G海洋センター修繕助成決定書授与式

5月16日、公益財団法人B & G財団から大任町B & G海洋センター(体育館)の改修費用の一部に充てるための修繕助成金の交付が決定したことに伴い、助成決定書授与式が大任町役場で行われました。

授与式では、B & G財団常務理事の岩井正人氏より永原謙二町長へ助成決定書が手渡されました。決定書を受け取った永原町長は「町の健康増進と青少年育成のためにしっかりと役立てていきたい」と述べました。

今回予定している改修は、屋根の全面改修、外壁塗装工事のほか、空調機の更新などで、安全性と快適性を高めることにより、地域住民の健康・コミュニティづくりの拠点として、さらなる利用者の拡大を図っていきます。

人の動き

(令和6年4月末現在)

	65歳未満	65歳以上	計
男	1,549人 (-7)	756人 (+2)	2,305人 (-5)
女	1,574人 (-5)	1,158人 (+4)	2,732人 (-1)
計	3,123人 (-12)	1,914人 (+6)	5,037人 (-6)
世帯数			2,631世帯 (-3)

※数字は住民基本台帳から。()内は前月比

★GTO編集室

▼時の流れは早いもので、とうとう30歳へのカウントダウン突入。肝心の25歳までの結婚、横浜でのクルージングプロポーズの夢は未だ叶っていませんが、今は職場の2人の先輩(名称師匠・兄貴)の生き様に憧れ、背中を追うことに夢中です。

体力無限大の先輩たちに近づけるようにと、田川市の川渡り神幸祭に参加。男前全盛期の学生時代から、30kg体重が増量した私には体力的にきつく、川の中で足がつかない。悲劇はそれだけではありません。祭りの衣装で商店街を歩いていると、女子中学生3人組から写真撮ってくださいと憧れのコールが到来。芸能人気分になってオツケーしたものの、カメラを渡され、すぐに夢の時間は終了。楽しい思い出も苦しい思い出も経験した神幸祭。来年もリベンジしたいと思えます。(勇輝)

▼自宅には押絵や木目込の技法で作った作品を多数飾っています



100歳を迎えても元気に手芸を

西藤 タミ子さん(皿山)

「鯉のぼりや雛祭りなど、昔からある四季の年中行事のものを中心に作りながら100歳を迎えられたら幸せですね。今は、来年の干支(へび)を作るのが目標です。」と笑顔で話してくれたのは西藤タミ子さん。99歳となった今も押絵を中心に作品を作り続け、今年の10月には100歳を迎えます。

数十年前に町が主催している木目込教室に通ったことをきっかけに手芸に興味をもった西藤さんは、その後も手芸材料を買うために訪れた手芸用品店で販売員の方に技術を教わるなどして、作品を作ってきました。西藤さんの作品の特徴は、全て手作業で一つひとつ丁寧に作られていることです。「手作業なので多くの作品や同じものは作れないけれど、配色などを考え、世界にたった一つの作品を作ることを心がけています。作品が完成して誰かにプレゼントしたときに、喜んでもらえることが一番嬉しいですし、手芸を続ける楽しみの一つでもあります」。そうやって自身の作品へのこだわりや手芸の魅力を伝えてくれた西藤さんの作品は100点以上に及びます。

西藤さんの趣味は手芸だけではなく、「土を耕す作業などはもうできないけれど、今も水やりや草抜きは続けています。畑の成長を見るのが毎日の楽しみなんですよ。」と話すとおろ、近くにはきれいに管理された畑があり、ミニトマトやオクラ、きゅうりなどの野菜が元気に育っています。

最後に西藤さんは「正直、この年齢まで生きるとは思わなかった。家族や周囲の方に助けてもらってここまでこられたと思っています。今後も、少しでも長く手芸を続けることができれば嬉しいです。」と話してくれました。

クローズ・アップ
Close-up!
— 手芸(押絵・木目込) —

6月生まれ

お誕生日おめでとう



7月生まれを募集

7月に誕生日を迎える3歳までのお子さんの写真を募集します。次回の締め切りは**6月12日水**です。

問 総務企画財政課 広報係 ☎ 63・3000

教育通信 教育委員会

大任町立義務教育学校の設立に向け、両小学校の連携強化を図る

令和8年4月の大任町立義務教育学校の設立に向けて、現在準備を進めています。令和6年度は、小学校連携として大任小・今任小の2校において、ふるさと教育の一環として社会科見学や校外体験活動を共通内容で実施する予定です。

また、7月に2校共同での自然教室(玄海少年自然の家・1泊2日)を行い、子どもたちは共通の体験や活動を通じて交流を深める予定です。

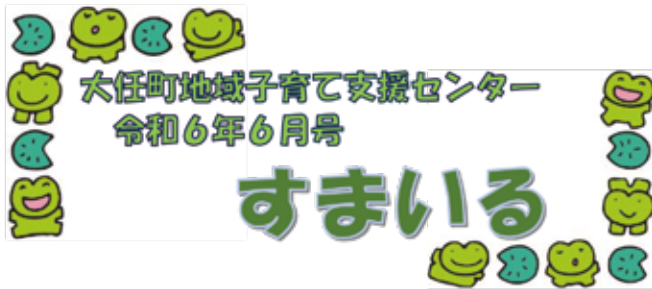
さらに、校内においては年間指導計画を2校そろえ、教員同士がオンラインなどで打ち合わせをしながら教育内容の充実を図っています。

今後も、探究的な学習や体験活動などを通じて、2校の子どもたちが一つになって仲良く学び合う協働的な学びをさらに広がっていきます。



▲過去に実施した自然教室の様子

問 教育課 学校教育係 ☎ 63・3110



じりじりと真夏のような太陽が出るかと思えば、肌寒く冷たい雨の日もしばしば・・・。6月のお天気は気まくれですね。すまいるでは、6月も楽しいイベントを計画しております♪町内外のみなさまに会える日を楽しみにお待ちしております

6月の予定

日	月	火	水	木	金	土
※子育て支援センターを利用の際は、必ず電話予約をお願いします。						
2	3	4	5	6	7	8
フレファミリー教室 10:00~12:00	開放サロン	開放サロン	出張育児相談 13:00~14:30頃	わかぼちゃんDay 13:30~15:00	開放サロン	
9	10	11	12	13	14	15
	親子あそび 10:30~11:30	親子ヨガ教室 10:30~11:30	出張育児相談 13:00~14:30頃	わかぼちゃんDay 13:30~15:00	開放サロン	
16	17	18	19	20	21	22
	開放サロン	開放サロン	開放サロン	もぐもぐ教室 14:00~16:00	開放サロン	
23	24	25	26	27	28	29
子育てイベント 10:30~11:30	開放サロン	開放サロン	開放サロン	開放サロン	開放サロン	
30						

☎824-0512
大任町大字大任事3090番地
☎090-7170-4742 / 0947-63-4828

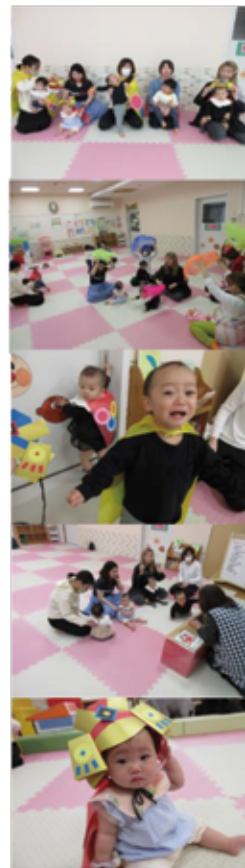
開催時間 10:00~16:00

対象⇒未就学児やその保護者・妊婦さん等、子育てに関係する方はどなたでも。
(町内・町外問わず大歓迎！)
利用希望の方は上記連絡先にご連絡ください。※利用はすべて無料！
気軽に遊びに来てください。

☆主な行事について☆

- 6日(木) わかぼちゃんDay 13:30~15:00
親子ふれあい遊びやベビーマッサージ等を行います
- 13日(木) 看護師による産後ケア教室があります
- 20日(木) 栄養士によるもぐもぐ教室があります
※もぐもぐ教室のみ14:00~16:00になります
- 2日(日) フレファミリー教室10:00~12:00
助産師 竹中郁美先生
栄養士 岡村和子先生
産前産後の準備に備えて気軽に参加してみませんか？
- 10日(月) 親子あそび10:30~11:30
今年の父の日は6月16日です！
親子で父の日記念の製作をしませんか？
- 11日(火) 親子ヨガ教室10:30~11:30
講師 日高奈保美先生
みんなで体を動かして、産後の疲れた身体や子育ての疲れを吹き飛ばしましょう！
- 23日(日) 子育てイベント10:30~11:30 **締切6月21日**
講師 熊丸みつ子先生
幼児教育専門家・講演活動や音楽教室、子育てアドバイザーとして大活躍している先生と私たち職員と体をたくさん動かして「子育て最高」と一緒に叫びませんか？

※イベントは事前予約制です。
ご不明な点等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。



←4月の季節のイベントの様子です。
カラフルな布を使ってふれあい遊びや兜とマントをつけてこいのほりごっこなどを楽しみました♪